


授業No. 15	授業名 消化のひみつ
特別講師名 (企業名)	ゼライス株式会社
実施時間	60分
授業のねらい	普段見ることができない、体の中で起きている「消化」のしくみを、実験を通して学ぶ。
特別授業の概要	<p>人が摂取したコラーゲン(ゼラチン)が体の中でどのように変化するか実験で確認します。食べたコラーゲンは消化吸収され、体の中でコラーゲンを含むタンパク質が新たに作られていることを学ぶ授業です。</p> <p>① 人や動物の体には、コラーゲンが含まれていることを知る ・普通の骨とコラーゲンだけにした骨を提示し、比較する</p> <p>② ゼラチンとは何か、日常的にどう使われているのかを知る ・コラーゲンから作ったものがゼラチン ・ゼラチンが含まれている製品を紹介 例：グミ、ゼリー、化粧品、墨汁、フィルム、マッチなど</p> <p>③ 消化実験 ・食べたゼラチンは体内でどのように変化しているか、ビーカー内のゼラチンに消化酵素を入れ再現する ・実験結果を予想し、消化酵素が入ったゼラチンと入っていないゼラチンの変化を観察 ・ワークシートに結果を記入し、発表する</p> <p>④ まとめ ・ゼラチンに限らず、食べたものは体内で消化され、体に必要なものに作り変えられることを学ぶ</p>  <p>⑤ 講師が職業を選択した理由や仕事の内容、生き方に関する話を聞き、社会人・職業人として大切なことを学び、働くことの意義を理解する。</p>
学校が準備する物	ビーカー、お湯、温度計、割りばし、長テーブル、人体模型、骨格標本、ホワイトボード(移動式黒板)など